

小野明子と演奏する

室内楽 ワークショップ

2022



受講生募集

英国で活躍するヴァイオリン奏者・小野明子さんと
一緒に室内楽の魅力を体験してみませんか。

レベルにあったチーム編成を行い選曲し、ワークショップを通して音楽づくりを
経験します。最終日のコンサートでは小野さんと共演し成果を披露します。

2022. 12/20^火～24^土

- 対象** ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバスの楽器経験者で、
室内楽を通して音楽の技術を向上させたいと思っている9歳(小学3年生)～20歳までの方
- 内容** アンサンブルチームを組み、練習3回(1回60分程度)、コンサート1回
(曲目例) モーツァルト、ハイドン等の室内楽曲、クリスマス曲からレベルに合わせて講師が選曲します。
- 講師** 小野 明子 (英国メニューイン音楽院・ギルドホール音楽院ヴァイオリン科教授、江東区出身)
- 会場** ティアラ こうとう 小ホール

参加費 1人 20,000円 **募集人数** 20人程度

コンサート

12/24^土

開演 11:00

ティアラ こうとう
小ホール

入場料

全席自由 1,000円

(11月10日発売開始)



公益財団法人
主催: 江東区文化コミュニティ財団
ティアラこうとう

助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会



応募条件

- 4日間の練習とコンサートの全日程で参加ができること。
20日～23日の練習は16:00～20:00の間にチームごとに時間を割り当てます。
- 楽譜が読めること。
- 楽器を用意できること。

申込方法

YouTubeにて演奏動画(雰囲気異なる2曲を10分以内)を
アップロードし、申込フォームに入力。
YouTubeの動画は公開設定を「限定公開」としてください。

お申し込み
フォームは
こちら



締 切

10月15日(土) 23:59まで

講師プロフィール

小野 明子

Akiko Ono, Violin

2000年メニューイン国際ヴァイオリンコンクールで優勝し、英国紙「ザ・タイムズ」の一面トップを飾り一躍注目を集める。「ピオッティ・バル セシア」「フォーバルスカラシップ・ストラディヴァリウス」等のコンクール優勝。「エリザベート王妃」「パガニーニ」「シゲティ」など多くの国際コンクールに入賞。

1998年、UNICEFガラコンサートにてメニューイン指揮/エッセン・フィルハーモニー管弦楽団と共演し、欧州デビューを飾る。同年、ニューヨーク国連本部で開催された「世界人権デー発足50周年記念会議」にUNICEF親善大使ヴァネッサ・レッドグレイブ氏に招かれ、パッパ「バルティータ」を演奏する。

これまでワイマール州立歌劇場管弦楽団、ベルギー国立管弦楽団、リール国立管弦楽団、ロンドン・モーツァルト・プレーヤーズ、ロンドン室内合奏団、サンカルロ歌劇場管弦楽団、コスタリカ国立交響楽団、ベートーヴェン・アカデミー、ポーランド放送アマデウス室内管弦楽団、リトアニア室内合奏団等とG.A.アルブレヒト、シュロモ・ミンツ、サウルス・ゾンデックス、服部譲二、ポール・ワトキンス、ギルバート・ヴァルガ、マティアス・パーメルト、クリストファー・ウォーレン・グリーンに指揮者のもとで演奏。欧州、米国、北アフリカ、中東、中米、東南アジアをまわり、カーネギー・ホール、ロイヤル・アルバートホール、ウィグモア・ホール、ウィーン・コンチェルトハウス等で演奏。国内では、NHK交響楽団、東京交響楽団、読売日本交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、兵庫芸術文化センター管弦楽団、札幌交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、名古屋フィルハーモニー交響楽団、セントラル愛知交響楽団等とハンス・ドレヴァンツ、ジェームス・ジャッド、下野竜也、広上淳一、佐渡裕、飯守泰次郎、小松長生、飯森範親、クリスティアン・アルミンク、矢崎彦太郎、岩村力、川瀬賢太郎らのもとで共演を重ねる。英国BBC、独ZDF、ベルギーRTBF、オーストリアORF、NHK総合、NHK-FM「ベストオブクラシック」、ニッポン放送「新日鐵コンサート」公開録音プロミシング・アーティスト・シリーズなど国内外のテレビ・ラジオに出演。

ソロ、室内楽奏者、国内外のゲストコンサートマスターとして幅広く活躍する他、英国赤十字、UNICEF、LIVE MUSIC NOW、ミュージック・シェアリング、一般財団法人「地域創造」などの社会貢献事業に長年取り組む。教育にも力を注ぎ、佐渡裕氏率いるスーパーキッズ・オーケストラ、及びティアラこうとうジュニアオーケストラ特別指導者、Maiestra室内楽コースディレクター(英国)を務める。2016年には、ケンブリッジ大学 Fitzwilliam Collegeの協力のもと、ストリング夏期講習「MusicSpace」を立ち上げる。

東京・江東区生まれ。12歳でメニューイン音楽院に単身英国留学し、メニューインに7年間師事。その後、文化庁芸術家在外研修員、ロームミュージックファンデーション奨学生としてウィーン国立音楽大学、同大学院で研鑽を積む。Y.メニューイン、D.シュワルツベルグ、M.フリッセンシュラーガー、N.ボヤスキー、小林武史、小林健次の各氏に師事。

野平一郎と奏でるCD「ツィゴイネルワイゼン」&「ROMANCE」は各誌から称賛を博す。2018年にリリースされたCD「霧の中から〜英国ヴァイオリン曲集〜」(WWCC7865)は「レコード芸術」誌特選盤に選ばれた。

現在、メニューイン音楽院、ギルドホール音楽院ヴァイオリン科教授。



公益財団法人
江東区文化コミュニティ財団

ティアラ こうとう

<https://www.kcf.or.jp/tiara/>

〒135-0002 東京都江東区住吉2-28-36

TEL 03-3635-5500 FAX 03-3635-5547

東京メトロ半蔵門線、都営新宿線

「住吉」駅A4出口から徒歩4分

※駐車場は収容台数に限りがありますので、他の交通機関をご利用いただくようお願い致します。

